

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション

お問い合わせは 広報室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地 TEL.075-312-1214 FAX.075-312-0493 <http://www.gs-yuasa.com/jp>

2008年6月3日

株式会社 ジーエス・ユアサ パワーサプライ

**SDカードで10年以上のデマンドデータを保存でき、  
作業効率が向上する  
「デマンド監視装置 RMD501SD」を新発売**

株式会社 ジーエス・ユアサ パワーサプライ(社長:依田 誠、本社:京都市南区)は、ビルや工場、施設などで地球温暖化対策や環境対策として必須となっている電力使用量の省エネルギー化に貢献するため、昨年発売した電力使用量のピーク値の低減で電気代を節約できる「デマンド監視装置 RMD501」のデマンド表示板にSDカードを組み込むようにして、電気室などの場所へ行かずにその場でデータを取得することでユーザーの作業効率が上がるほか、10年以上のデマンドデータが保存できる新商品「デマンド監視装置 RMD501SD」を2008年6月5日より発売いたします。

環境問題が注目される昨今、省エネに対する意識が向上し、電気代の節約効果につながるデマンド監視装置の利用が年々増加しています。省エネ対策の実施およびその効果の検証のためには、電力使用量の把握が必要ですが、電力会社様からの利用明細書に頼っており、デマンド監視装置本体は電力会社様の計量器と同じ数値のデマンドデータや警報データを保存でき、パソコン上でデータを取得して報告書などを作成できるものの、ユーザーがデマンド監視装置本体のある電気室などへ出かけてデータを取得するという大変面倒な作業が生じておりました。

ユーザーがいるオフィスからデマンドデータや警報データを容易に取得できるようにするため、今回、デマンド表示板にSDカードを取り付け、デマンド表示板のデータ更新時にデマンド監視装置本体から電力計測値やデマンド警報情報のデータをSDカードに保存できる「デマンド監視装置 RMD501SD」を新たに開発しました。デマンド表示板に取り付けたSDカードには30分ごとのデマンド値が保存できます。また、デマンド警報の発生時には、発生時間や警報内容、その時のデマンド予測値を保存することができます。これらのデータは、電力使用量の月次報告書作成用に使われる他、週・月次・年度のデマンド負荷曲線のグラフとしてピーク電力発生時のデータ保存や予測に利用され、目標とするデマンド警報レベル値を設定する根拠として利用されます。SDカードに保存されたデータは、標準添付されているソフトウェア「POST-NETデマンド」をインストールしたWindowsのパソコンでご利用いただけます。

「デマンド監視装置 RMD501SD」はすでに一部の小・中学校で採用が検討されており、今後、電気受電設備のあるビルや工場、学校、施設などに拡販してまいります。

**【用途】**

- ビル、工場、学校、施設などの電気受電設備における省エネ対策、電気代の節約
- 電力使用量の計測および報告書作成支援 (ISO14000対策)
- 地球温暖化対策、省エネ対策用機器

**【構成】**

デマンド監視装置本体	電柱の配電線を建屋に引き込む際に取り付ける電力計量器に接続する装置(デマンドパルス変換機含む)。
デマンド表示板	電力使用量を常時表示し、あらかじめ設定した電力使用量の目標値を超える可能性がある場合に警報を出力する。

**【特長】****1. 1GB(ギガバイト)のSDカードで10年以上のデマンドデータを保存可能**

デマンド表示板に組み込めるSDカードに電力計測値や警報データを保存できる。1GBのSDカードで、装置期待寿命の期間のデータを保存できる。SDカードは表示板から簡単に取り外しでき、添付のソフトウェア(「POST-NETデマンド」)をインストールしたパソコンで月次帳票、デマンド負荷グラフを簡単に作成し、報告書として活用可能。SDカードからCSV形式でデータ保存できるため、Excelなどの汎用ソフトで加工できる。

**2. A4サイズのデマンド表示板で電力使用量をモニタリングできる**

電力使用量を大きくデジタル表示。予想デマンド値や目標デマンド値(電力会社との契約電力値相当)、現在電力、契約電力などを10秒ごとに更新して表示する。部屋の遠くからでも多くの方が電力使用量を監視できる。

また、デマンド表示板には12段階のレベルメーターがあり、目標デマンド値に対して現在使用している電力の比率をバーグラフで表示するので、電力使用量を直感的に把握できる。

**3. デマンド警報をブザー、ランプ、警報端子で出力**

デマンド監視装置は30分間の電力使用量を予想し、その予想値があらかじめ設定した目標デマンド値を超えそうな場合に、事前にデマンド警報を2段階で出力する。2回路出力の警報接点は、その動作モードの変更も可能で、空調機などの出力制御と連動させることもできる。

**4. 設置工事が簡単な省配線システム**

デマンド監視装置本体と表示板間の信号配線には、特定小電力無線機やコンセントに差し込むだけで接続可能な市販の高速PLCなどが使える省配線システムを導入。デマンド監視装置本体を電柱に取り付ける場合の専用配線箱や、無線機の屋外収納箱などをオプションで用意している。

**5. アプリケーションサービスプロバイダー(ASP)サービス「POST-NETサービス」の利用で双方向遠隔監視が可能**

モバイル通信機((株)NTTドコモ製FOMA)内蔵機種の場合、インターネットを利用してデマンドデータ計測値やデマンド警報を遠隔で取得できる。併せて、デマンド警報レベル値の設定変更も可能で、警報発生時に電子メールで通知可能。添付のソフトウェア(「POST-NETデマンド」)で取得したCSV方式のデマンドデータから、日負荷曲線、月負荷曲線、年負荷曲線の作成や、帳票作成が可能。

**【発売開始時期】** 2008年6月5日

**【年間販売目標】** 初年度 1,000台

**【参考販売価格】**

本体装置と表示板	358,000円	本体装置と表示板(モバイル通信機能付き)	378,000円
<オプション> 特定小電力無線機 一式			78,000円

**【販売方法】** 直接販売、販売店経由

**【仕様】**

	デマンド監視装置本体	デマンド表示板
外形寸法(mm)	W:157×H:69×D:230	W:270×H:32×D:200
重量(kg)	約1.2	約1
材質	ABS樹脂 リサイクル対応品	ABS樹脂 リサイクル対応品

【写 真】

「デマンド監視装置 RMD501SD」



---

【この件に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社 ジーエス・ユアサ パワーサプライ インダストリー事業本部 RMS部(担当:梶村、松島)  
TEL:075-312-0333 FAX:075-312-0444

【この件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション 広報室 TEL 075-312-1214